

臨牀消化器内科 10月号＜特集：胃癌診療 2019—現状と課題＞を皆様のお手許にお届けする。胃癌は、これまでわが国最大の厄災の一つとして君臨し続け、わが国は世界に冠たる胃癌大国であったが、幸いなことに年齢調整罹患率・死亡率ともに減少に転じている。しかし、未だ年間4万人を超える方々の生命を奪う難敵であることに変わりはない。

この難敵に対してわが国では、擁する医療人の備える器用さ・勤勉さなどの美德が遺憾なく発揮された形で、X線や内視鏡を駆使した診断学、徹底した局所制御を目指した外科手術、そして、近年一世を風靡している内視鏡治療などの精緻な診断・治療が他に類を見ない形で創生されてきた。すでにご承知のとおり、治療面では「胃癌取り扱い規約」改訂に伴って、昨年1月に「胃癌治療ガイドライン」改訂第5版が刊行され、最近の治療成績が整理されている。一方、「早期胃癌の内視鏡診断ガイドライン」が刊行されるなど診断面の基盤も整理されつつある。これらの状況を反映した本特集はタイトルどおり、わが国自慢の胃癌診療の現状をわかりやすく整理し、読者の皆様に深くご理解いただくことを目的としたものである。ご多忙のなか、価値ある原稿をお寄せ下さった執筆者の先生方に篤く御礼申し上げる次第である。編集者としては、当然のことながらお読みいただいた後、力強く胃癌診療に従事していただきたいと願うものであるが、若干のすわりの悪さを感じているのが正直なところである。標準的な診断・治療を設定するうえで重要な根拠を提供する臨床試験の結果は、わが国の胃癌患者の大半を占めつつある高齢者への適用を保証するものではないからである。難しい時代を迎えたものだとつくづく思う。これから佳境を迎える胃癌診療、高齢者医療という舞台で展開される戦いにおいても、諸外国の手本になるような医療が展開することを待望するものである。

(一瀬 雅夫)

臨牀 消化器内科® Vol. 34 No. 11

©2019年9月20日発行

定価(本体3,000円+税)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2019. Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版者>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-12-8 電話 03-5226-2791